

メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型)

メキシコ・ペソの見通しと当ファンドの投資戦略について

2017年3月9日

お伝えしたいポイント

- ・ 中央銀行は為替ヘッジ・プログラムを導入し、メキシコ・ペソの安定策を強化。
- ・ トランプ政策は想定範囲内。海外企業の直接投資動向に注目。
- ・ 政府機関債を組み入れて利回りを高めながら、利上げ局面に対応したポートフォリオが有効な戦略。

メキシコ・ペソ防衛に向け為替ヘッジ・プログラムを新設

メキシコ中央銀行は2月21日(現地、以下同様)、メキシコ・ペソ売りの流れに歯止めをかけることを目的に、200億米ドルを上限に為替ヘッジ・プログラムを新設し、3月6日に初回の入札を実施しました。この為替ヘッジ・プログラムは、中央銀行が希望者との入札を通じて相対で米ドル/メキシコ・ペソのNDF(ノン・デリバブル・フォワード)を売却するもので、満期日には約定レートと市場レートとの差分がメキシコ・ペソで決済されます。この取引を利用すると、落札者は為替市場で直接的にメキシコ・ペソのヘッジ売りを行う必要がなくなるため、メキシコ・ペソの下落圧力が減じられると考えられます。また直接介入とは異なるほか、取引決済がメキシコ・ペソで行われるため外貨準備※を使用しないという利点もあります。

これまでメキシコ中央銀行はメキシコ・ペソ安がもたらすインフレ懸念に対処するため断続的に利上げを行ってきました。またメキシコ政府もプライマリー収支の黒字をめざす財政健全化の姿勢を維持し、国際価格より低く抑えられてきたガソリン価格を自由化するなど構造改革を進めています。こうした一連の取り組みがメキシコ・ペソの安定に寄与すると期待されます。

※外貨準備とは、通貨当局が為替介入に使用する資金であるほか、外貨建て債務の返済や輸入代金の決済が困難になった場合などに使用する外貨建ての準備資産です。外貨準備の増加が通貨危機への抑止力になる一方、減少は信用リスクを高め、投機的な通貨売り圧力を助長させると考えられます。

なお、外貨準備高については、2013年7月「Word's Worth No.15 外貨準備高は、信用力を示す指標のひとつ」もご参照ください。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

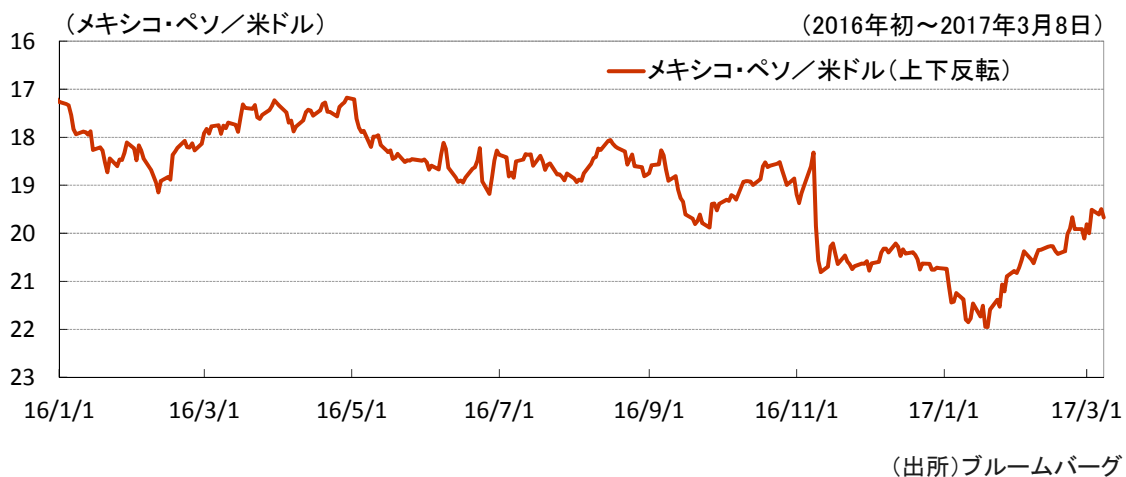
■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当ファンドのお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■投資信託は、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は大きく変動します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮していませんので、投資者のみなさまの実質的な投資成果を示すものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。

販売会社等についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

トランプ政策は想定範囲内。メキシコに進出する海外企業の直接投資動向に注目

足元のメキシコ・ペソ(対米ドル)を見ると、大統領就任後のトランプ氏の言動が事前に報道されていた範囲内の政策であり、新たな悪材料が見られないほか、今回の為替ヘッジ・プログラムを導入した効果もあり、今年1月をボトムに約11%反転上昇しています。通貨の動きからは、トランプ大統領の掲げる政策によるメキシコ経済への悪影響を懸念する見方は後退したと考えられます。もっとも、トランプ大統領の経済政策には政策規模、発動時期、実現性などの面で不透明感が多いため、メキシコ経済に与える影響は未知数です。こうした不透明感を嫌気し、自動車メーカーをはじめとした企業などのメキシコへの直接投資が鈍る可能性があり、その影響を引き続き注視していく必要があると考えています。

メキシコ・ペソの推移



利回りを高めつつ、利上げ局面に対応したポートフォリオを構築

当ファンドは主としてメキシコ・ペソ建て債券に投資します。債券ポートフォリオは流動性に配慮した上で、国債よりも利回り面で魅力のある政府機関債を一部組み入れ、ポートフォリオ全体の利回りを高める戦略が有効と考えています。またメキシコは利上げ局面にあり、イールドカーブがフラット化しやすいと判断しており、短期ゾーンと長期ゾーンにより配分したバーベルポートフォリオ戦略も有効であると考えています。

以上

収益分配金に関する留意事項

- ◆ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

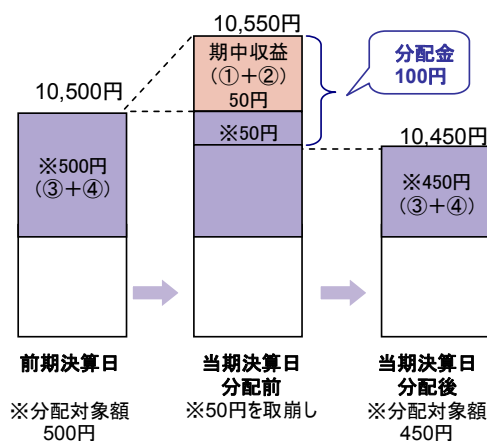
投資信託で分配金が支払われるイメージ



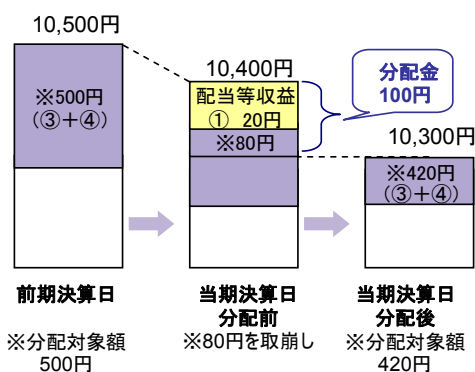
- ◆ 分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

前期決算日から基準価額が上昇した場合



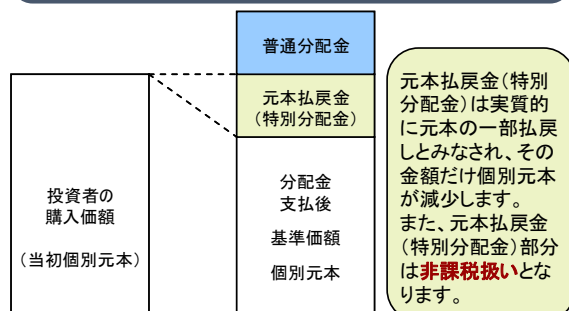
前期決算日から基準価額が下落した場合



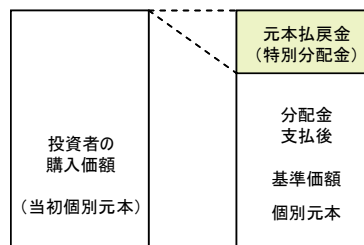
(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

- ◆ 投資者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



普通分配金 : 個別元本(投資者のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金 : 個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資者の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の(特別分配金)額だけ減少します。

※上記はイメージであり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

メキシコ・ボンド・オープン(毎月決算型)

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

ファンドの目的・特色

ファンドの目的

メキシコ・ペソ建債券に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざします。

ファンドの特色

- メキシコ・ペソ建債券に投資します。
投資にあたっては、以下の方針を基本とします。
◆投資対象は、メキシコの政府および政府関係機関ならびに国際機関等が発行する債券とします。
※物価連動債に投資する場合があります。
物価連動債とは、元本（償還金額）と利金が、物価指数に連動して増減する債券です。
利付債で定期的（年2回）に利金が支払われます。
◆金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
◆債券の運用の一部は、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドが行ないます。
・マザーファンドにおける外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（ヨーロッパ）リミテッドに運用の指図にかかる権限の一部を委託します。
◆外貨建資産の組入比率は、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。
- 毎月22日（休業日の場合翌営業日）に決算を行ない、収益分配方針に基づいて収益の分配を行ないます。
- 当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行ないます。
・マザーファンドは、「メキシコ・ボンド・マザーファンド」です。
※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「ファンドの目的・特色」をご覧ください。

投資リスク

- 当ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割込むことがあります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。投資信託は預貯金とは異なります。基準価額の主な変動要因は、以下のとおりです。

「公社債の価格変動（価格変動リスク、信用リスク）」、「為替変動リスク」、「カントリー・リスク」、「その他（解約申込みに伴うリスク等）」

※新興国には先進国とは異なる新興国市場のリスクなどがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「投資リスク」をご覧ください。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
購入時手数料	販売会社が別に定める率 <上限>3.24%(税抜3.0%)	購入時の商品説明または商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価です。
信託財産留保額	ありません。	—
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
	料率等	費用の内容
運用管理費用 (信託報酬)	年率 1.4472% (税抜 1.34%)	運用管理費用の総額は、毎日、信託財産の純資産総額に対して左記の率を乗じて得た額とします。運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支弁します。
その他の費用・ 手数料	(注)	監査報酬、有価証券売買時の売買委託手数料、先物取引・オプション取引等に要する費用、資産を外国で保管する場合の費用等を信託財産でご負担いただきます。

(注)「その他の費用・手数料」については、運用状況等により変動するため、事前に料率、上限額等を示すことができません。

※購入時手数料について、くわしくは販売会社にお問い合わせください。

※手数料等の合計額については、保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※くわしくは「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご覧ください。

設定・運用：

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

加入協会

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

<ご参考> 当社のメキシコ関連リサーチ

最近のメキシコ市場の動向と今後の見通し（2017年2月1日）

http://www.daiwa-am.co.jp/system/files/report/report_タイムリーレポート_20170201_66235.pdf

メキシコが連続利上げ～米国の政策と直接投資の停滞がメキシコ・ペソの懸念材料だが、構造改革が下支え～
（2017年2月13日）

http://www.daiwa-am.co.jp/system/files/report/report_タイムリーレポート_20170213_66729.pdf

当社のホームページでは、最新のマーケット情報やファンド情報を、
随時、発信しています。ぜひご参照ください。

<http://www.daiwa-am.co.jp/index.html>



メキシコ・ボンド・オープン（毎月決算型） 取扱い販売会社

販売会社名（業態別、50音順） （金融商品取引業者名）		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第8号	○	○		
株式会社高知銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第8号	○			
株式会社鳥取銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第3号	○			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○	○		○
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			
日の出証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第31号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○

上記の販売会社については今後変更となる場合があります。また、新規のご購入の取り扱いを行っていない場合がありますので、各販売会社にご確認ください。